

令和2年11月24日

校長先生のお話

ふれあい月間

あいさつをしますが、大きな声は出さないで、小さな声でしましょう。

皆さんおはようございます。

先週は水曜日に教育委員会の人が大勢来ました。皆さんがしっかり勉強している様子を見てほめてくださいました。特にタブレットを上手に活用しているところがいいと言っていました。これからもしっかり勉強しましょう。木曜日には3年生と平和の森公園のフィールドアスレチックへ行ってきました。天気も良くて、たくさん遊ぶことができました。水に落ちた人もいましたが、ルールを守って仲良く遊ぶことができました。とても楽しい1日でした。

普段の皆さんを見てみると、とても仲良さそうなのですが、今日はもっと仲良くなるためのお話をします。

11月はふれあい月間といって、いじめをなくそうという月です。そのため、学校でいやなことをされていないかのアンケートをとりました。そうすると、残念ですが、いやなことをされたり、言われたりしているという答えも返ってきました。例えば、

「わるぐちを言われる」「無視をされる」「失敗したことを笑われた」などがありました。された人に詳しく聞くと、体のことやメガネのことを言う人がいるそうです。背の低いこと、太っていること、メガネをかけていることなどです。近づいたら「逃げろ」と言って、逃げていったというのもありました。失敗したことを笑われたり、言いふらされたりしたというのもありました。どうしてそのようなことを言ったりしたりするのか、言った人ややった人に聞くと、多くの方が、いじめではなく、ふざけただけですと答えました。相手も笑っていたからいいと思っていたと言った人もいます。でも、言われたりされたりした人は、とてもいやな気持ちになっています。言われたりされたりした人が、とてもいやな気持ちになったら、それはいじめです。言った人ややった人は、自分が同じことを言われたりされたりしたら、どのような気持ちになるかを考えて行動してください。

チクチク言葉とフワフワ言葉というのを聞いたことがあると思います。例えば100点を取った友達に何とさえばいいでしょう。「がんばったね」「すごいね」「ぼくもがんばろう」はフワフワ言葉です。そのような言葉を掛けられるといいですね。

千駄谷小学校をフワフワ言葉でいっぱいにして、みんなが仲良くすごせる学校にしていきたいでしょう。

まだまだコロナの感染の拡大が止まりません。今週も手洗い、マスク、ソーシャルディスタンスに気を付けて、健康に、そして、仲良く過しましょう。